

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 あつとほーむ見附

公表日 2025/2/12

利用児童数

34名 2025/2/12

回収数 30

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	3			室内が広いので体を動かせることができ安心できる。天井が高く広々して空間だと思ふ。 中等部、高等部の子は狭いと感じるかもしれない。	日常的な活動にスペースは問題ありませんが、運動などを行う際は公民館、公園、児童館なども利用し狭さを感じない様に配慮していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	28	1		2		職員の人数や配置については基準を満たす配置になっております。保育士、言語聴覚士など資格保有者が在籍しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	5		1	小さい部屋があっても良い。	表玄関は段差があります。必要な場合にはスロープ等設置します。 換気のため、個室を設ける事は難しいですが、2階の個室は換気扇を付けています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	3		1	大きく動くことができるので体力発散できるのでよい。	運動などフロアを大きく使い、ボールなども使用しています。床は水拭きできるので汚れがあればすぐに拭き取りしています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	3		1	実際の支援を見ることがない。 いつも良いところを褒められて嬉しくなる。	オープンあつとほーむを年に数回実施しています。また、いつでも見学を受け入れていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	1				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31					保護者様の要望や希望をお伺いし、計画に盛り込んでいきたいと考えています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	3				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	1				会議や朝礼などを設け、お子さんひとりひとりについて具体的な目標や支援について職員が共通理解できるようにしています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	30	1			いろいろな場所へ行き連れて行ってもらえ楽しんでいる。 家では出来ない活動をしている。毎回いろいろな活動をしている。	買い物、電車などを体験できるように計画を立てています。 季節を感じるような活動も取り入れていま
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15	7	3	6	無理して交流をするよりも今の集団で穏やかに過ごす事も良いと思う。	コロナ禍が明け、ようやく地域との交流の機会を企画しているところという段階になります。 ボランティアさんには月に数回お所してらっしゃいます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	24	5		2	作成したお便りなどをラインでQRコードで配信されると良い。期限付きだと見ることができない。	御家族様には研修など案内がありましたら都度ご案内をしています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	30	1			ラインで写真や動画を送ってもらっているのわかりやすい。	ラインの活用を継続していきたいと考えています。
保護者 への 説明 等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31				利用者本人のみならず、ご兄弟のごとまで相談のつてもらっている。面談で子どもの様子は話が出来るし、聞いて	微力ではありますが、いつでも困りごと、気になる事がありましたら遠慮なく申しつけ下さい。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	1			音は悲しかったが、今は改善されている。 言語訓練を受け発音が良くなった。	何かご意見等ありましたら、何なりとお申し付けください。子どもの気持ちに共感できる職員でありたいと思っています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	4	1	4	保護者会では他のお子さんの様子や対応の仕方など勉強になる。 明るい雰囲気です話しやすい。兄弟がいないので分からない。	年度末に1回父母会を開催しております。多くの方に参加して頂きたいです。堅苦しいものではありませんので、お気軽にお越しください。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	4		1	高次脳機能障害（知能遅れなし）の深い悩みがあり、姉が孤立し始めたため企画を希望する。 面談時にたくさん話を聞いてもらって	迅速に対応できるように努めます。相談などいつでもお気軽に申しつけ下さい。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	1				
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	30			1	インスタ、エックスが定期的に更新されているので様子がわかる。	今後もSNSを活用していきます。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	1		1		個人情報については入所時に説明をしています。必要であれば毎年確認の検討をします。

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	1		3		それぞれマニュアルがあります。また、避難訓練は年4回の計画をしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	1		4		非常災害の状況に近い訓練を全職員が実施できるように取り入れていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	1	1	2	以前、足を怪我した時にその状況を誰も見ていないことがあった。職員に見てほしかった。	大変申し訳ありませんでした。フロアでの職員の立ち位置など改善しております。見ていないことが無いよう全力でサポートをしていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29			2	事故怪我は1度もないが、適切な対応をしていると思う。	怪我等の場合は迅速に対応いたします。病院や救急対応をいたします。保護者様へもすぐにご連絡をします。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30			1	子供はもちろんですが、親が安心して預けられる。嫌がることなく通っている。	居心地よく過ごせるように環境を整えます。また、丁寧な対応を心掛けます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	29	1		1	楽しみに通っている。友だちだけではなく職員さんの話もする。「あっとほーむ行く」と言っている。楽しみにしていると思う。	安全に安心して通え、日々、楽しみにしてもらえる施設を目指します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	3			満足している。	ありがとうございます。満足していたできるよう日々の努力を続けていきます。